

すこやかちゃん



ひな 陽菜ちゃん(平成19年1月3日生)
両親＝井橋正義・祐子さん〔井戸野〕
「動物が大好きな陽菜ちゃん。
アシカのショーを見て大笑い！」



こうき 孝規ちゃん(平成19年9月27日生)
両親＝本多 純・文子さん〔飯岡〕
「ぼくはお歌が大好きです。
あーうーっていつも歌っているんだよ！」



りみ 里海ちゃん(平成19年3月4日生)
両親＝佐藤竜也・沙央里さん〔二〕
「生まれて初めての節句
満面の笑顔でハイポーズ!!」

すこやかちゃんを募集しています

掲載ご希望の方は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070)へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、保健センター、海上保健センター、飯岡保健センター、干潟保健センター、秘書広報課にあります。



農村を救った和のサムライ 大原幽学

② 房総への道のり

幽学が活躍の地である房総にたどりつくまでには、長い道のりがありました。

生まれは尾張藩(現愛知県)といわれていますが、生い立ちには謎にまつまれています。「僕十八にして漂白の身となり」と遺書にあるように、十八歳で家を勘当されてからは近畿地方を転々とする放浪の生活が続きました。

人生の転機は二十七歳にやってきました。幽学はこのとき近江伊吹山(現滋賀県)の松尾寺に滞在し、住職の提和和尚に出会い、その教えを受け「師」とよぶほど慕うようになります。そして二度目の訪問のときのことです。和尚は幽学にむかつていいいます。自分のように隠者になることなく、世に道を伝えていくのがよいだろう、と。これをうけ幽学は「僕いよいよ師の志を尊敬してその志を継がんと決定しけり」とその決意を日記に書いています。これこそ



▲出生地といわれる名古屋にある幽学の墓

が「世に道を施す」ことを決めた運命の瞬間でした。幽学三十二歳のことです。

それから各地で講話をする教導の旅がはじまりました。ほどなくして自分の教えである「性学」が確立され、信州上田・小諸(現長野県)ではじめて入門する人々が現れました。しかしここで爆発的な人気を得たのもつかの間、そのあまりの人気ぶりに藩から性学の禁止令がでてしまい、迷惑がおよぶのを恐れた幽学は、信州をはなれ江戸へむかうこととなります。そうして房総へ初上陸したのが三十五歳、やがて数百名もの門人を得るまでになっていくのです。

〔大原幽学記念館 猪野映里子〕

編集後記

さあ、これから夏本番。暑い季節がやってきました。この時期は、普段にも増して町中に活気が感じられる季節。近所のお祭りや海開き、いろいろなイベントが続きます。それに今月は、パークゴルフ場がオープンします。ストレスがたまりやすいと言われる昨今、室内で、キンキンに冷やした飲み物をぐいっ、とどに流し込むか、緑が映える芝生の上でナイスショット、か。どちらもストレス発散に効果があると思いますが、健康的なのは言わなくても…

暮らしのカレンダー

- 1日(火) あさひパークゴルフ場オープン(一般開放は7日(月)から)
- 14日(月) あさひ砂の彫刻美術展(～21日(月))
- 19日(土) 矢指ヶ浦・飯岡海水浴場オープン(～8月24日(日))
- 21日(月) ミスセタコンテスト(13:30～ 東総文化会館)
- 26日(土) 飯岡海浜プールオープン(～8月31日(日))
- 海の日
- いいおかYOU・遊フェスティバル2008(～27日(日) 飯岡海岸ほか)